

株式会社 インタフェース

やりたかったことが仕事に ロボット開発で広島の企業を活性化させたい

業界トップクラスの技術力で社会に貢献

インタフェースは、産業用コンピュータの開発から製造、検査、販売までを一貫して自社で行う地元広島の企業です。「Made in 日本」のコンピュータを広島から世界へ届けよう」の合言葉通り、当社で開発した製品は、工場の製造システムを始め、エネルギーや通信などの公共インフラ、航空や医療、宇宙開発など、国内外を問わず様々な現場で活躍しています。

入社5年目の私は「協働ロボットの開発」を担当しています。展示会やセミナーでの情報収集から始まり、作業要件に合わせたロボットの設計、そして試作品の製作まで一連の工程に関わります。実は当社として協働ロボットは未開拓の領域であり、現在は実用化に向けての先行開発を進めているところです。早期の製品化を目指す中、大きなプレッシャーを感じながらもやりがいを持って仕事に取り組んでいます。

ロボット開発で 地元広島を活性化したい

子供の頃からものづくりが好きで、高専から大学院を修了するまでの9年間は機械制御などの基礎と応用につ



いて学びました。当時、担当教員が使用していたコンピュータがインタフェース製だったこと、そして自社言語の開発をしていることに興味を持ち就職を希望しました。

入社後はソフトウェア系の業務を想定していましたが、いきなりロボット開発の担当に。嬉しさとともに、会社の期待に応えることができるか大きな不安を感じたことを覚えています。

前任者もいない中でのスタートでしたので、全てが手探り状態。失敗を重ねながら、はじめて製作したロボットが動いた時は、本当に嬉しかったです。

現在の目標は、当社製ロボットが早くお客様や社会のお役に立てること。単純作業を低コストでカバーできるロボットシステムの開発と実用化で、広島の中小企業が抱えるコスト削減や深刻な人手不足の問題を解決し、地元をもっと活性化させていければと思います。



ソフトウェア開発本部
研究開発グループ副主任

藤井 尚也さん



「Made in 日本」を旗印に、深海から宇宙まで、産業用途で幅広く利用できる高品質なコンピュータを提供している業界トップメーカーです。

◎資本金：2億4,940万円 ◎売上高：43億3,485万円（2018年8月期）
◎事業内容：産業用コンピュータ、IoTソフトウェアの開発・生産・販売
◎従業員数：274名 ◎採用予定数：数名
◎所在地：広島市南区京橋町10-21 TEL：082-262-7777
◎ホームページ <http://www.interface.co.jp/>